

泌尿器科に通院中の患者さんまたはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成 26 年文部科学省・厚生労働省告示第 3 号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] ロボット支援下手術時代における高リスク前立腺癌手術成績の
多施設後ろ向き観察研究

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院 寶金 清博

[研究責任者] 北海道大学病院泌尿器科 教授 篠原 信雄

[研究代表機関名・研究代表者名・所属] 北海道大学病院泌尿器科 教授 篠原 信雄

[共同研究機関名・研究責任者名]

北海道がんセンター泌尿器科	原林 透
市立札幌病院泌尿器科	田中 博
手稲溪仁会病院泌尿器科	宮島 直人
恵佑会札幌病院泌尿器科	平川 和志
帯広厚生病院泌尿器科	佐澤 陽
旭川厚生病院泌尿器科	森 達也
市立旭川病院泌尿器科	金川 匡一
市立釧路総合病院泌尿器科	森田 研
岩見沢市立病院泌尿器科	片野 英典

[研究の目的] ロボット支援下前立腺全摘除術を行った患者さんの診療情報を基に、当該手術による治療成績を明らかにすることを目的としています。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

前立腺癌の患者さんで、2011 年 11 月から 2018 年 2 月の間にロボット支援下前立腺全摘除術を受けている方を対象とします。

○利用するカルテ情報

①背景情報：性別、手術時年齢、生年月、BMI

②前立腺生検結果：診断確定日（前立腺針生検施行日）、腹部手術既往歴、臨床病期、リスク分類（D'Amico、NCCN）

③術前内分泌治療の有無

④手術内容：手術施行日、術式の詳細（神経温存の有無、リンパ節郭清の範囲および有無）

⑤病理診断結果

⑥術後情報：術後入院期間、周術期合併症の有無、術後性機能の評価、術後尿失禁の状態、生化学的再発の有無（PSA再発日）、追加治療の有無、

⑦生存/死亡の有無（死亡日）

⑧参加施設のロボット支援下前立腺全摘除術の情報：

年間施行数、執刀術者数、転移を認めない前立腺癌に対するロボット支援下前立腺全摘除術以外の治療件数（放射線療法、内分泌療法）

[研究実施期間]

実施許可日～2019年12月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院泌尿器科 担当医師 松本 隆児

電話 011-716-1161 FAX 011-706-7853